



かがやき



学校教育目標：豊かな人間性と確かな学力をもち、自ら伸びる子どもの育成

やさしく

かしこく

たくましく

「心の教育」参観日

《No.12》 令和7年2月3日

1月21日（火）の「心の教育参観日(特別の教科道徳)」には、多くの保護の者の方に参観していただき、ありがとうございました。

授業の中で子どもたちは、ペアで話し合ったり、先生の話やお家の人の考えを聞いたりして、自分の考えを深めて学習しました。

道徳教育は、“特別の教科 道徳”の時間を要として、児童の日常生活のすべての機会や場面、全教科・全領域で行います。子どもたち一人一人の道徳的心情を養い、道徳的実践力を高めることができるよう、引き続き指導にあたっていきます。



1年生（個性の伸長） 「あなたってどんな人？」

人には様々なよさがあることに気付くことを通して、自分が得意なことや苦手なことは何なのかを考え、自分の個性を大切にしようとする心を育みました。



2年生（親切、思いやり） 「ぐみの木と小鳥」

親切にすることで、相手も自分も、周りの人たちも温かい気持ちになることに気づき、困っている人に優しく接しようとする心情を育てました。



3年生（善悪の判断） 「たからさがし」

弱い心に負けず、強い心を発揮することが、やってよかったという自信になることに気づき、正しいと判断したことを自信をもって行おうとする心情を育てました。



4年生（感謝） 「朝がくると」

自分の生活が多くの人の支えによって成り立っていることに気づき、そのことが当たり前だと思うのではなく、感謝の心をもって生活していこうとする態度を育みました。



6年生（社会正義） 「わたしのせいじゃない」

「わたしのせいじゃない」と言っている子どもたちの考えから、いじめに対する傍観者としての無責任な気持ちがいじめを生んでいることを理解し、いじめを断ち切るために社会正義を貫こうとする態度を育てました。



5年生（よりよい学校生活） 「森の絵」

集団のメンバーには様々な役割があり、一人一人が一員としての自覚をもってやり遂げることで集団が成り立つことを理解し、学校や学級などの集団の一員として行動しようとする態度を育てました。



たんぽぽ A（個性の伸長） 「あなたってどんな人？」

人にはさまざまなよさがあることに気付くことで、自分が得意なことや苦手なことが何なのかを考え、自分の特徴に気づき、それを大切にしようとする心情を育てました。

恒例「新春カルタ大会」



1月8日(水)の読み語り朝会で、「おくびの風一座」の皆様による恒例「新春カルタ大会」が行われました。今年は2階ホールを会場に、ふれあい班の対抗戦で行いました。カルタは、交通安全のことが書いてある大型カルタでした。

はじめに3班ずつによる予選を行った後、職員チームとの決勝戦を行い、見事3班が優勝しました。子どもたちは真剣に読み札を聞き、一生懸命に絵札を取り合い、いつの間にかみんな笑顔でいい時間を過ごすことができました。

新年をにぎやかに迎えることができました。おくびの風一座の皆様、ありがとうございました。

薬物乱用防止教室(6年生)



6年生を対象として、保健の時間に学校薬剤師の方を講師に、「薬物乱用防止」についての学習を行いました。薬物と聞くと、身近な問題とは思えない気がしますが、お酒やたばこの利用についても法律で禁じられているだけでなく、身体や脳にとって大変悪い影響があることを学習しました。さらに、普通に手に入る市販薬を過剰摂取するオーバードーズの危険性についても学びました。興味本位で10代でも広がる危険な行為であること、薬は用法や用量をきちんと守らないと死に至ること等、自分事として学習することができました。

神杉じまんの場所を紹介しよう(2年生)

2年生は、生活科で町たんけんに出かけ、2学期は地域の公共施設について調べ学習をしました。郵便局や警察署(駐在所)など、いろいろな施設が地域に住む人たちの生活を支えていることを学習しました。

3学期は、地域のじまんしたい場所に出かけ、学年全員で紹介し合う学習に取り組みます。今回、子どもたちが選んだ場所は、「新祖店」「フジタフーズ」「唄種カフェ」「広島県立歴史民俗資料館」です。各見学先では、いろいろなものを見せてもらったり、いろいろな質問に答えてもらったりしました。3人が1グループで調べたことをまとめ、他のグループに発表する形で、神杉のじまんの場所を学び合います。

お忙しい中、子どもたちの見学にご協力くださり、本当にありがとうございました。



三次市学力到達度検査

1月9日(木)10日(金)に三次市学力到達度検査が行われ、三次市内の小中学校生が一斉に受けました。小学校では、3~6年が国語、社会、算数、理科を受けました。この検査は児童一人一人の教科ごとの理解度を把握し、今後の学習支援や授業改善に役立てていくために行っています。個人の結果は、2月上旬に返ってくる予定ですので、また保護者の方にお伝えします。

校長からの お願い

寒い中、地域や保護者の皆様方には、子どもたちの安全な登下校の見守りをいただき、誠にありがとうございます。バラバラになりながら歩く、石を蹴ったりカバンを振り回したりしながら帰る等、子どもたちが安全に登下校できていない状況があるようです。学校でも指導を継続しますが、各ご家庭でも話をしてみてください。